



茶は服のよきように点て 「茶道から学ぶおもてなし」

～令和5年師走に想う～



校長 島野 歩

師走。令和5年も残すところ1か月となりました。

校庭の桜も、紅黄色の美しい葉をはらはらと落としながら冬支度です。一枚とて同じ色のない芸術的な一葉をながめながら、晩秋から冬に向かう日本の季節ごとの美しさにため息が出ます。子どもたちが発見した色とりどりの葉やどんぐりを校長室に並べ、ともに「今このとき」を楽しみながら、行く年来る年を味わいたく思います。

過日11月28日29日は、5年生6年生が、茶道の中澤宗寿先生の御指導のもと、茶道教室に参加いたしました。

中澤先生のお話には、いつも心洗われる思いがします。

「茶道」というと、難しい作法や決まり事があって、敷居の高いものと思われがちですが、そうではなく日本の生活に根付いた「おもてなしの心」そして、それを形にした「美の文化」であることに驚かされます。

【「おもてなし」の心を形に：中澤先生のご講話より】

「空間作りと会話」

相手が緊張したり、話づらい雰囲気にならぬよう、お香をたいたり花を飾ったりする。なごやかな場をつくるよう、温かい会話を配慮しましょう。

「大切な一息の間」

着席後すぐにお茶がだされると、時間がないうような印象を与え相手を焦らせてしまうので、おもてなしする側も一息ついてからお茶をしましょう。

「茶碗の柄はお客様へ」

お茶は、香りだけでなく器の美しさをお相手に味わっていただくのもおもてなし。茶碗の柄が、お客様の正面に向くように出しましょう。

5,6年生 茶道教室

茶道の中澤宗寿先生の御指導のもと、「おもてなし」の心とお作法を学びました。



慌ただしい日々（とくに歳の瀬は！）の中に身を置いていると、ついつい忘れがちだけれども、実はとても大切なこと・・・。「心温かく和やかでいること」「何事にも乱されない、動じない心でいること」「目に見える清らかさだけでなく、心も清らかでいること」！あらためて自身を振り返る機会となった茶道教室でした。心温かな年の瀬を！！

英語で世界とつながった！

6年

6年生の英語では、シンガポールの幼稚園：

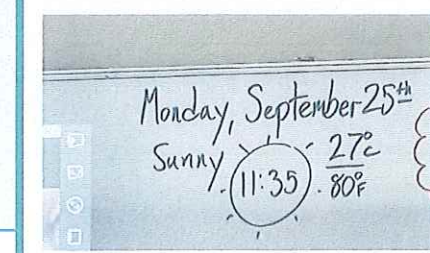
「Children's Cove at Novena」と
オンラインでつながり、授業を展開しました。

御園は、英語の村田教諭が以前勤務していた園でも
あり、このような形でつながれたことは、
本校としてもうれしいご縁です。

シンガポールの子どもたちに、英語で日本の絵本の
読み聞かせをしたり、自己紹介やテイスカッションをし
たり……素敵な時間でした。こうして「オンタイム」で
世界とつながれたことは、子どもたちにとっても画期的
なことだったと思います。自分たちのステージが、
「世界」にあることも認識できたに違いありません！

Children's Cove at
Novena

VISION To be a
leading preschool with
the provision of quality
early childhood
curriculum that instills
in every child good
communication skill
through child-centred
practices.



◆授業参観:保護者の皆様からのアンケート (10月5・6日)

お声をお寄せいただき心から感謝申し上げます◆

～保護者の皆様の声・声・声(一部抜粋)～たくさんのお声をありがとうございます。

*本来であれば、いただいたお声を全て掲載させていただきたいところではございますが誌面の関係上、大変申し訳ございません。しかしながら、いただいたお声は、全教職員と全て共有させていただき、今後の教育活動に活かしていくべく検討してまいります。お声を寄せてくださいましたことに心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

○1学期授業参観と比べますと、係や日直の仕事も増え、緊張しながらも頑張る子どもの姿を見て、学校がしっかりと自分の居場所になっていると感じました。自分の役割を持つことで「自分は学級で必要とされている」という意識につながっているように思います。授業内では、子どもの良い点をその場で声かけをしてほめてくださったり、「どうやったらうまくいくと思う?」と子どもに考えさせたり、きっとこれが「文教らしさなんだろうな」と思う場面が多々あったと思います。



○一人一人の意見を大切にしながら、「違うよ」ではなく、「そういう考え方もあるね」のように子どもたちの意見を受け止め、面白いのに、メリハリもある授業で、いつ見せていただいても安心します。掲示物は、一人一人の個性が出ており、子どもたちが生き生きと学校生活を過ごしているだろうことがわかり、嬉しくなりました。参観ではいつも感動することばかりです。

○レオくん(ヒョウモントカゲモドキ)が大きくなっていて、生き物をみんなで飼い、お世話をしていることが大変素晴らしいと感じました。

●体育では、跳び箱を跳ぶ際は、ひとりひとり児童を見られるよう、台数を減らす等して、安全面により配慮していただきたく思います。また、片付けの際も、危ない場面も見られましたので、子どもたちから目を離さず見守っていただきますようお願いいたします。⇒**ご指摘ありがとうございます。体育に限らず、学校は「元気に登校し、元気に帰宅すること」が、大原則です。どの教科においても、子どもたちの安全が確保されますよう、授業の内容によっては、複数の教員で指導したり、指導方法を変えたり等、工夫を重ねていきたいと思っております。**

●理科では、子どもたちが興味・関心をもって学習できるよう工夫されていると思いましたが、根拠のない発言は訂正する、全ての子どもが実験の目的を理解して、主体的に学習を進められるよう(子どもがまとめをする等)、理科の学習過程に沿った丁寧な進め方が必要ではないかと感じました。⇒**適切かつ端的なご指摘、おっしゃる通りと思います。とくに、学習の目的を理解し、主体的に取り組む学習姿勢は、理科に限らずどの教科においても大切にしていかなければならないことであり、そのためには、教師の意図的かつ計画的な授業の見通しは不可欠です。子どもがワクワクする魅力的な授業を創っていけるよう、教員間で授業を見合い、切磋琢磨してまいります。**

○国語の授業で、漢字の書き順を今はデジタルで行っているのか!と驚いた一方、音読では、教科書を持って全員立って一斉に読むという自分もしていた内容もあり、技術が進んでいるものと、古くてもやはり良いとされる方法のどちらも取り入れられていて良いなと思いました。親がいても、きちんと叱ってくださることに、申し訳なさもありつつ、感謝しております。

- お弁当を運んで来てくださった方に、自然と子どもたちが「ありがとうございました」と口々にお礼を伝えていた姿を見て、感心致しました。
- 学校とオンライン、両方での参加を可能にくださったおかげで、全ての授業を見ることができました。ありがとうございました。
- BEE SCHOOLでは、「新しいことを知りたい!」「知っていることを伝えたい!」という子どもたちが意欲的に発言する姿がとても印象的で、これが「学ぶことは楽しいこと」を教えてくださいと文教科らしさあふれる授業なのだと感じることができた貴重な時間でした。
- 歯科指導の授業を参観させていただきました。今まで息子の歯磨きは、3秒間ほどでした。授業後は鏡を見ながら、細かいところまで磨くようになりました。歯の大切さに気付くきっかけをつくっていただき、ありがとうございました。
- 先生に対して、「〇〇していい?」「〇〇貸して?」等、友達口調なことが、気になりました。
⇒今回のご指摘の場面は、教師と児童が馴れ合いのような決して気持ちの良い関係ではなかったからこそご指摘いただいたのだと推察いたしました。「親しき仲にも礼儀あり」お互いがリスペクトし合えるような信頼ある関係を、言語環境を整えながら創っていきたく思います。
- 低学年の子とも仲良く過ごす6年生の姿は、文教科らしく、コロナを越えて大切にされているなあ嬉しく見させていただきました。いつも教室に何うと思うのですが、扉が壊れていたり、制服のスカートが床に出てしまっていたりすることが残念です。
⇒ご指摘の通り、教室の設備設計の不備で子どもたちに不利益が生じるのは良くないことだと考えます。即刻、学園に挙げて改善を求めていきたく存じます。
- どの学年も、いつも本当にたくさん挨拶をしてくれて、とても嬉しく思っております。
- 前はユニセフの方のお話、今回は都の方からスマホの危険についてのお話を聞くことができ、子どもたちがいつもその時にふさわしい専門家の方からお話を聞ける機会があることが素晴らしいなと思いました。
- 入学して4年経ち、学校説明会でお聞きしたこと内容を
実行されていることに感銘し、嬉しく思っています。



～学校公開アンケート結果～ 回答数 278/329 回収率 84.0%

- 1 お子様は、意欲的に学習に取り組んでいる。 95.4p
- 2 お子様は、学級でまとまって楽しく活動している 94.8p
- 3 お子様は、あいさつなどの礼儀を身に付け落ち着いている。 93.8p
- 4 教師は、授業展開を工夫し、学力向上の努力をしている。 95.9p
- 5 作品や掲示物が工夫され、学習環境が整っている。 96.6p
- 6 教室は整理・整頓され、廊下などの清掃が行き届いている。 97.8p

◆集計方法：4：そう思う（100P） 3：ややそう思う（75P）

2：あまりそう思わない（25P） 1：思わない（0P）

P・・（4の総数×100+3の総数×75+2の総数×25+1の総数×0）÷
有効回答数

父母の会からのご寄付 もちつき会にて使用の臼・杵！

父母の会の皆様 ありがとうございます！

大切に使用させていただきます！

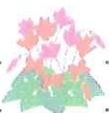


このたび父母の会の保護者の皆様より、毎年「もちつき会」にて使用している臼・杵をご寄付いただきました。素晴らしい立派な臼・杵を本当にありがとうございます。

冬休みに入った直後、6年生の受験健闘を祈り、「粘り強く取り組み、持てる力を存分に発揮できますように！」と願いを込めて、毎年6年生子どもたちと教職員で「もちつき会」を開催しています。今年の暮れは、気持ちも新たに、こちらの真新しい心のこもった臼・杵で、お餅をつかせていただきます。心からの感謝の気持ちをこめて！！



12月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
					1	2 伝統芸能鑑賞会 (狂言)
3	4 避難訓練 オーストラリア募集要項 配布	5 Tokyo Global Gateway	6	7 車いすバスケット(4年) クラブ・委員会撮影	8 5年ガンブラアカデミア 6年モバイルプラネタリウム	9 父母の会講演会 (きむらゆういち)
10	11	12 ← *12日より6時程 →	13 希望個人面談	14	15	16 休業日
17	18 お正月飾り作り(5年)	19 終業式	20 餅つき(6年)	21 6年 冬季補習6日間	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

12月の生活目標

重点目標 **〈文教っ子ハケ条 第七条 困っている友達に進んで声をかけることができること〉**

- ◎ 言葉づかいに気をつけよう
- ◎ 進んで仕事をしよう

- ・ 相手を思いやった言葉づかいをする。丁寧な言葉づかいをする。
- ・ 係や当番、委員会の仕事を進んでやる。

日頃の言葉づかい見直してみましよう 〈文責：教頭田中 宏一〉



少し思いうかべてみてください。相手を思いやった言葉遣いとはどんな言葉でしょうか。一言一言声に出す前に考えて、ていねいに話せばいいのでしょうか。難しくなかなか自然にできるものではありませんね。ご家庭でも振り返ってみる機会としていただければと思います。

一つ例を挙げます。声が小さかったり、周りがさわがしかったりして、話している内容が聞き取れなかったことはありませんか。そんな時、どのように聞き直せばよいでしょう。「なに？」とか「え？」と聞き直しますか。「声が小さくて聞こえないよ。」「聞こえませんが！」と聞き直しますか。それとも、「ごめん、聞き逃しちゃった、もう一度言って。」といった感じになるのでしょうか。聞き方はいろいろあると思います。そこで、考えてほしいことは、相手を思う気持ちです。ひょっとしたら、相手は一生懸命に話している途中かもしれません。その時に「なに？」とか「え？」とだけ言われて話を切られたらどんな気持ちになるのでしょうか。相手は、一生懸命に話していればいるほど、良い気持ちにはならないでしょう。

ちなみに英語で聞き逃したときに、どういう言い方が調べてみたところ、こちらも、いろいろと言い方はあるようでしたが、Sorry?やExcuse me could you repeat that. と言うようです。どちらにも「(聞き逃して) すみませんが。」という気持ちが入ります。聞き逃してしまうことはよくあることです。もう一度言ってもらうことは決して悪いことではありませんが、相手の言い方が悪かったように聞こえてしまう「なに？」「え？」という一言では、済ませないようにしたいですね。2学期のまとめの、12月です。言葉づかいにも、気を付けて2学期のまとめをしてください。

車での送迎につきましてのお願い

日頃より、車での送迎につきましては、ご協力いただきありがとうございます。朝、子どもたちの元気なあいさつが、一日のスタートを気持ちよく迎えることができている。またこのところ、送迎に対するご近隣からの相談のお電話もありません。何度ものお願いになりますが、引き続きまして送迎の為の停車の際、交差点近く、玄関前、小学校の白いフェンスの横には停車をご遠慮していただきますようよろしくお願いいたします。

子どもたちも、保護者の皆様も、ご近隣の皆様も、皆さんが気持ちよく毎日を過ごせますように、引き続きのご協力をお願いいたします。